

ピースあいち 戦争体験を聴くシリーズ 2025年夏

開催日 8月／	語り手	テーマ
1日 (金)	井戸 早苗さん 語り手の会・オンライン	空襲下の暮らし・戦後の暮らし／空襲警報が鳴る度、母は町内の防災にかりだされ、兄は集団疎開していて私はたった一人で町内の防空壕に向かいました。心細く不安な日々でした。
2日 (土)	澄谷三八子さん 語り手の会	1945年5月17日名古屋空襲／当時7歳、南区の大空襲で私の家族は被災を受けた。母は焼夷弾が落とされる中、4人の子どもを引き連れて逃げたが家は焼失していた。
5日 (火)	津田さる子さん 語り手の会	名古屋空襲・戦時下の暮らし／国民学校1年生時、空襲で家屋を焼失。岩倉に引っ越し、終戦を迎える。戦時下・戦後の生活。
6日 (水)	佐々木陽子さん 語り継ぎ手の会オンライン	私のヒロシマ／父が語った田んぼに落ちてきた落下傘の話。祖母が残した祖父との最期の5日間の記録。今伝えたい。私の身近なヒロシマの記憶。
7日 (木)	橋本 克巳さん 語り手の会・オンライン	満蒙開拓団／1942年家族7人で満州開拓団に入植。厳しい自然環境での生活、敗戦後、肉親を亡くし、孤児となる。
8日 (金)	松下 哲子さん 語り手の会	満州-奉天-引き揚げ／1934年奉天で出征。終戦前後の満州での生活、引き揚げ。
9日 (土)	中上 寧さん 語り継ぎ手の会オンライン	キノコ雲の下で～家族の被爆体験～／長崎原爆の被害者である両親・親族から聞いた体験、原爆症、核兵器の威力、核兵器禁止条約。
12日 (火)	中野 見夫さん 語り手の会	熱田・名古屋空襲／1945年生家の寺「熱田空襲」で死体安置所となる。戦時下・戦後の生活。
13日 (水)	高山 孝子さん 語り手の会	岡崎市に縁故疎開、岡崎空襲を遠望／1945年、国民学校4年時、兵庫県から岡崎市に疎開、7月の岡崎空襲を遠望、戦時下、戦後の生活について。
14日 (木)	八神 邦子さん 語り手の会	学童集団疎開／まだ母の膝が恋しい3年生、伊勢の旅館へ学童集団疎開。じきに再疎開で一身田の寺院に分散。さびしい、ひもじい、かゆい疎開生活。1945年11月、4年生で家に帰った私は、放心状態が続いた。
15日 (金)	森下規矩夫さん 語り手の会・オンライン	名古屋空襲体験、戦中・戦後の生活／現在のバンテリンドーム付近で出生。焼夷弾で家屋を焼かれ、空襲の中を逃げまどった。

毎年行っている「ピースあいち夏の戦争体験を聴くシリーズ」。今年もピースあいち1階交流のひろばで開催します。また、オンライン配信も行います。お話すのはピースあいち語り手の

●開催場所

ピースあいち1階交流のひろば

●開催時間 14:00～15:00

●参加費(入館料で参加いただけます)

大人300円 小中高生100円

*この期間に企画展「戦後80戦争を語り継ぐ」を開催しています。

●定員・申し込み

各日とも定員40人。要電話予約

ピースあいち事務局へお申し込みください。

☎ 052-602-4222

●8月1日・6日・7日・9日・15日は、オンラインでの参加も受け付けます。

下記のサイトまたはQRコードからお申込みください。オンライン配信はZOOMを使用する予定です。招待メールは、各実施日の直前にお送りします。

<https://forms.gle/j8vqEHXHgJkJmsWR9>



戦争と平和の資料館ピースあいち TEL/FAX052-602-4222

〒465-0091名古屋市名東区よもぎ台2-820 ホームページ (<http://www.peace-aichi.com/>)